

持続的畑作生産体系確立緊急支援事業

【令和4年度補正予算額 5,050百万円】

（関連事業：産地生産基盤パワーアップ事業 持続的畑作確立枠 600百万円）

<対策のポイント>

畑作産地において、病害虫の発生リスクの低減や需要のある作物への転換、労働力不足等の課題に対応するため、**サツマイモ基腐病等の病害抑制と需要に応じた生産拡大の両立、種ばれいしょの供給力の強化、労働負担軽減、新たな需要拡大、環境に配慮した生産体系の確立等の取組**を支援します。

<事業目標>

- かんしょの生産量の増加（86万t〔令和12年度まで〕）
- ばれいしょの生産量の増加（239万t〔令和12年度まで〕）

<事業の内容>

1. 国産需要の高い作物の生産拡大等支援

- ① ばれいしょの生産拡大のため、種ばれいしょの新産地形成や実需と連携した産地モデルの育成、病害抵抗性品種の導入等の取組を支援します。
- ② 豆類等の安定生産のため、複数年契約取引の拡大や新品種の導入、基幹作業の外部化や省力作業機械の導入等による労働負担の軽減等の取組を支援します。
- ③ 需要の高い作物の増産を図るため、てん菜の一部を需要の高い作物に転換する取組を支援します。

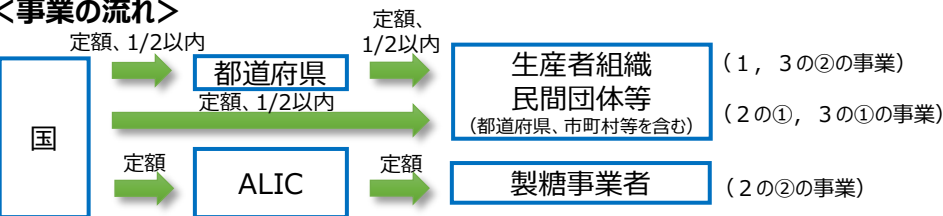
2. 砂糖等の新規需要拡大対策

- ① 甘味資源作物の持続的な生産を確保するため、加糖調製品から国内で製造された砂糖を用いた調製品への置き換えを促すための市場調査やマッチング・PR、新製品開発等の取組を支援します。また、甘味資源作物の他用途利用を図る取組を支援します。
- ② 国内製造の砂糖の優位性を十分に活かすことができるよう、国内製造の砂糖について、需要のある加糖調製品へと仕向先を変更する取組を支援します。

3. 環境に配慮した生産体系確立支援

- ① かんしょの病害抑制のため、交換耕作の導入・拡大や継続栽培等の取組を支援します。
- ② 減農薬・減化学肥料など環境に配慮した生産技術確立のため、環境に配慮した生産を拡大するための実証等の取組を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

畑作産地を取り巻く環境の変化や課題

- ・かんしょや加工用ばれいしょ、豆類などの需要の高まり
- ・労働力不足の顕在化
- ・難防除病害虫の発生
- ・減農薬・減化学肥料などの環境意識の高まり など



様々なリスクや環境の変化への対応力強化・生産性向上による
持続可能な畑作生産体系の確立に向けた取組を支援

国産需要の高い作物の生産拡大

- ▶ 種ばれいしょの新産地形成、実需と連携したばれいしょ産地モデルの育成等を支援
- ▶ 豆類等の複数年契約取引の拡大や新品種の導入を支援
- ▶ 基幹作業の外部化や省力機械の導入等の取組を支援
- ▶ てん菜の一部を需要の高いばれいしょや豆類などに転換する取組を支援

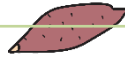


砂糖等の需要拡大

- ▶ 市場調査やPR等の取組、新たな製品開発のための機械設備等の導入を支援
- ▶ 加糖調製品から国内製造の砂糖に置き替える取組を支援
- ▶ 甘味資源作物の他用途利用に向けた取組を支援

環境に配慮した生産体系確立

- ▶ 交換耕作の導入・拡大、継続栽培等を支援
- ▶ 減農薬・減化学肥料など環境に配慮した生産を拡大するための実証等を支援



関連事業：産地生産基盤パワーアップ事業
持続的畑作確立枠（600百万円）

持続可能な畑作生産体系の確立に向けた農業機械等の導入を支援。
（別途、畑作産地の課題に沿った成果目標を設定）

【お問い合わせ先】 農産局地域作物課（03-6744-2115）